※令和３年度以前入学生用

学校番号	2004

令和４年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	保健	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	現代高等保健体育　改訂版（大修館書店）						
副教材等	ステップアップ高校スポーツ 2021（大修館書店） 現代高等保健体育ノート改訂版（大修館書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

時代背景や文化、環境などさまざまな観点から「健康」というものに対しての理解を深め、自分自身の人生を豊かにする実践力を身につけよう。授業はもちろん、新聞やニュースなどからの健康時事問題に興味を持ち、常に自分自身の人生設計に活かせる情報を得るように努力しましょう

２　学習の到達目標

生徒個人の健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善してゆく資質や能力を育む。保健・医療機関を適切に活用することや、生活環境を守るための知識と実践力を高めたりすることにより、生涯を通じた健康作りの基礎を学習する。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	d:知識・理解
観点の趣旨	・主体性をもって授業に参加する。 ・自習・講演・討論会等への積極的な参加と合意形成。	・授業で身に付けた知識のみならず、時事問題や身近に起こりうる健康課題について知識・理解を深め、個人や集団で問題解決を図る等、知識を活用する力を養う。	・「健康的な生活」「生命の維持」「思春期を取り巻く健康リスク」について知識を深め、健康に関する個人の適切な意志決定・行動選択及び健康的な社会づくりを行うことが重要であることを理解する。
評価方法	受講態度の観察	ノート・レポート・考査	ノート・レポート・確認テスト・考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元（学習項目）		学習内容	主な評価の観点 a	b	c	単元の評価規準（生徒の到達目標）	評価方法
1学期	生涯を通じる健康	生涯の各段階における健康	１）思春期と健康	○		○	a. 自分の行動への責任感や異性を尊重する態度を養い、良好な人間関係を育む姿勢をもつことができる。 b. 生涯の各段階に応じた健康についての課題を考え、自己の健康管理ができる。 c. 思春期における心身の発達、健康な結婚生活、加齢に伴う心身の変化について理解を深めている。	授業観察 提出物 確認テスト 定期考査
			２）性意識と性行動の選択		○	○		
			３）結婚生活と健康	○		○		
			４）妊娠・出産と健康	○		○		
			５）家族計画と人工妊娠中絶	○		○		
			６）加齢と健康		○	○		
2学期		保健・医療制度	１）高齢者のための社会的取り組み	○		○	a. 健康課題やさまざまな保健活動、対策について関心を持ち、生涯にわたっての健康の保持・増進について考えようとしている。 b. 自分自身と社会全体の心身の健康を考えて、適切な判断行動ができる。 c. わが国の保健・医療制度や医薬品、保健活動や対策について理解できている。	授業観察 提出物 確認テスト 定期考査
			２）保健制度とその活用			○		
			３）医療制度とその活用		○			
			４）医薬品と健康			○		
		様々な保健活動や対策	１）さまざまな保健活動や対策		○	○		
			２）集団討議	○	○			
	社会生活と健康	環境と健康	１）大気汚染と健康		○	○	a. 人間生活と自然環境との関わりや環境衛生活動等について関心を持ち、生涯にわたっての健康の保持・増進について考えようとしている。	授業観察 提出物 確認テスト 定期考査
			２）水質汚濁・土壌汚染と健康		○	○		
			３）健康被害の防止と環境対策		○	○		

※令和３年度以前入学生用

<table>
<tr><th rowspan="2">学期</th><th rowspan="2" colspan="2">単元
（学習
項目）</th><th rowspan="2">学習内容</th><th colspan="3">主な評価の観点</th><th rowspan="2">単元の評価規準
（生徒の到達目標）</th><th rowspan="2">評価方法</th></tr>
<tr><th>a</th><th>b</th><th>c</th></tr>
<tr><td rowspan="3">２学期</td><td rowspan="6">社会生活と健康</td><td rowspan="3">環境と健康</td><td>４） 環境衛生活動の
しくみと働き</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td rowspan="3">b. 自然環境の汚染と健康は深く関わっていることを知り、防止策や改善策を考えられている。学習したり、自ら調べたことを発表、説明することができている。
c. 自然環境の汚染と健康、汚染の防止及び改善の対策をとる意義について理解できている。</td><td rowspan="3">授業観察
提出物
確認テスト
定期考査</td></tr>
<tr><td>５） 調べ学習</td><td>○</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>６） 発表</td><td>○</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>３学期</td><td>環境と食品の保健</td><td>１） 食品衛生活動の
しくみと働き</td><td>○</td><td></td><td>○</td><td>a. 食品衛生活動や労働災害等について関心を持ち、生涯にわたっての健康の保持・増進について考えようとしている。
b. 環境や労働と健康は深く関わっていることを知り、防止策や改善策を考えられている。学習したことを集団討議のなかで活用することができている。
c. 食品衛生活動、労働と適切な健康管理について理解できている。</td><td>授業観察
提出物
確認テスト
定期考査</td></tr>
</table>

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。